

心配ごと相談のお知らせ

心配ごと相談は、社会福祉協議会で随時受付し、相談員との日程を調整します。
気軽にお問い合わせください。

津別町社会福祉協議会 ☎ 76 - 1161

働き方改革関連法について

厚生労働省では、2019年4月1日から施行される働き方改革関連法に対応した36(サブロク)協定などのリーフレットを作成しました。

詳しくは、厚生労働省又は北海道労働局ホームページをご覧ください。

また、各労働基準監督署労働時間相談・支援コーナーで働き方改革への取り組みをはじめとした相談を受付けていますので、ご利用ください。

【リーフレット掲載箇所】

- ・厚生労働省ホームページ
<https://www.mhlw.go.jp/>
「働き方改革」の実現に向けて
- ・北海道労働局ホームページ
<https://jsite.mhlw.go.jp/hokkaido-roudoukyoku/>
働き方改革

国民健康保険証に学^①の表示がある方は更新が必要です

対象の方 津別町国民健康保険加入者で、学校に通うため住所を津別町外に移している方(学生でも津別町内に住所がある方は対象となりません)

更新期間 3月1日～3月29日
(平日午前8時30分～午後5時15分)

必要な物 印鑑、現在お持ちの保険証、4月以降新学年の在学証明書(最初に保険証を更新していただき、後日学校等よりお取り寄せの上、提出をお願いします)

※次の場合も手続きが必要です

- ・卒業後も国保の方(必要な物:印鑑)
- ・国保から社会保険に加入した方(必要な物:印鑑、新しい社会保険の保険証又は加入していることがわかる証明書、世帯主と本人のマイナンバー通知カード、窓口に来られる方の免許証などの身分証明書)

手続き・問い合わせ先
保健福祉課 健康医療グループ
国保担当⑨番窓口
☎ 76 - 2151 (内線 229)

- 奨学金返還支援事業 助成金制度について**
- 町内に新規就労する方に奨学金返還の支援をいたします。
対象者
次の条件をすべて満たす方
- ① 奨学金の貸与を受けて大学短期大学、専修学校専門課程、高等専門学校(第4学年及び第5学年)に進学した方
 - ② 津別町に新規就労するため津別町へ転入した方又は既に居住していて新規就労する方
 - ③ 津別町内の事業所を有する事業主に、平成31年4月1日以降に新たに正規雇用され、申請年度末まで継続して雇用される見込みのある方(自営の場合も含みます)
 - ④ 奨学金の返還に滞納がない方
 - ⑤ 町税等に滞納がない方
- 支援内容**
奨学金の返還額(年間12万円上限)を最長10年間支援いたします。
- 申請受付期間**
平成31年3月20日(水)～
4月19日(金)
- 詳しくは津別町ホームページ又は役場住民企画課までお問い合わせください。

- 問い合わせください。
申請・問い合わせ先
住民企画課企画グループ
☎ 76 - 2151 (内線 215)
- 障害者職業能力開発校 平成31年度入校生追加募集**
- 国立北海道障害者職業能力開発校では、求職中の障がい者の入校生(訓練期間1年又は2年間)の追加募集をしています。詳しくは、当校又は最寄りの公共職業安定所までお問い合わせください。
- 願書受付期間**
4月8日(月)まで
- 問い合わせ先**
・ハローワーク美幌
☎ 73 - 3555
・国立北海道障害者職業能力開発校(砂川市焼山60番地)
☎ 0125 - 52 - 2774

- 軽自動車税の抹消・移転の登録は3月31日までに**
- 軽自動車税は、毎年4月1日現在で町内に登録されている、軽自動車・二輪・原付自転車・小型特殊自動車をお持ちの方に納めていただく町税です。
- 新しい副町長に 伊藤泰広氏が就任**
- 前副町長の竹俣信行氏の任期満了に伴い、後任に伊藤泰広氏(58歳・前町住民企画課長)が就任しました。
- 軽自動車税のかかる車を廃車・売買・譲渡等により所有しなくなった場合は、抹消・移転の登録をお願いいたします。原付自転車・小型特殊自動車は津別町役場⑥番窓口で、軽自動車は北見地区軽自動車協会、二輪は軽自動車協会もしくは運輸支局で登録できます。
- 平成31年3月31日までに抹消または移転の登録がされない場合、平成31年度の軽自動車税が課税されますのでご注意ください。
- 問い合わせ先**
・住民企画課税務収納グループ
☎ 76 - 2151 (内線 220)
・北見地区軽自動車協会(コールセンター)
☎ 050 - 3816 - 1769
・北見運輸支局
☎ 0157 - 24 - 7581

津別町青年活動プロジェクト『and』活動報告 No.14

年間通じて町内の青年たちが集い、話し合い、交流し、いろんな活動を展開しています

出張オニを開催!

今回は、節分ということで、2月1日(金)～2日(土)の2日間、高齢者福祉施設や小学校を「and」の鬼が訪問しました!

各施設では、豆まきのほかに一緒にゲームをしたり、お話しをしたり鬼さんたちとの交流で大いに盛り上がりました。福を呼んで、今年も幸せに楽しく過ごしていただければと思います!

andの活動に興味のある方は、ぜひ見学に来てください!



▲鬼になって、各施設を訪問中

Facebookを
チェック



新メンバー募集中!

※青年活動プロジェクト andを見学したい、と言ってください!



問い合わせ先
中央公民館社会教育グループ
☎ 76 - 2713

地域おこし協力隊の思いを伝える日記

地域おこし協力隊員が津別町に来て学んだこと感じたことをつづります。

64

2年目もよろしくお願ひいたします

昨年3月に地域おこし協力隊として観光協会に着任し、早一年。さんさん館での仕事や観光協会として様々なお祭りの運営など、いろいろな事を経験させていただきまし

町のイベントでは町内の多くの方々協力いただきお祭りを作ることができました。ありがとうございます。さんさん館では訪れる方に「慣れたかい? 頑張つてね!」などの声もかけていただき、大変励みになりました。

この一年間、初めての観光のお仕事という事もあり、他町の観光協会の方と交流したり、観光に関する研修会へ参加したりと勉強の一年でした。引き続きいろいろと経験

させていただき、知識を身に付け津別町に貢献できよう頑張りたいと思います。

久しぶりに津別町に戻ったという事もあり昨年は改めて町内の景勝地をめぐりました。視察として冬の津別峠をスノーシューで歩いたり、チミケツ湖を見晴台から眺めたり、最上のミズナラなどを初めて見ました。本当に美しい景色でした。

近くにあると逆に行かないという事がよくありますが、私もその類でしたので今さらながらもつたいない事をしたな、と反省しております。今年からは昨年早起きできずに行けなかった津別峠の雲海を是非とも眺めねばと意気込んでおります。

熊谷美由紀

1972年生まれ。津別町→東京都→津別町のUターン組。